

# 旭稜同窓会ゴルフ同好会会則（27年度）

旭稜同窓会  
会 長 木下 毅

- 第1条 名称 : 本会は旭稜同窓会ゴルフ同好会と称する。
- 第2条 目的 : 本会はゴルフを通じ、旭稜同窓会の親睦を図ると共に、会員相互の懇親を目的とする。
- 第3条 事業 : **本会の事業は、旭稜同窓会開催日以前にゴルフ親睦会を行い、同窓会当日に成績発表及び表彰を行う。**
- 第4条 役員 : 本会は役員として会長、ゴルフ幹事、事務局をおく。
- 第5条 役員の選出 : ゴルフ会長・ゴルフ幹事は任期による改定年度の同窓会会長が任命する。事務局は当番幹事のサブ幹事とする。
- 第6条 役員の任期 : 役員の任期は会長は2年、ゴルフ幹事も2年、事務局は当番年度（輪番）のみとする。
- 第7条 入会 : 旭稜同窓会メンバーに限る。
- 第8条 会費 : 年会費は設けず、参加費のみとし、金額はゴルフ幹事が決定する。プレー費（食事）等は本人負担とする。
- 第9条 HCの決定 : **ダブルペリア方式とし、親睦の観点から青天井とする。**
- 第10条 競技 : 18ホールズストロークプレーとする。
- 第11条 順位 : 同ネットの場合は  
（1）ハンディキャップが少ない方  
（2）生年月日で年齢が高い方の順で決定する。  
ベストグロスが複数いた場合はハンディキャップが多い方
- 第12条 賞品 : ゴルフ幹事にゆだねるが、参加費の範囲内とする。
- 第13条 剰余金 : 剰余金は総会運営費に振替える。
- 第14条 参加 : ゴルフ幹事・事務局全員が一致協力し参加者を募る。
- 第15条 その他 : プレー進行は速やかに行い、他人の迷惑にならないようにする。  
本会則の定めのない事項及び各条の解釈については、役員が常識を持って決定し、全員はこれに従う。  
持ち回りの会長杯は初年度のみ同窓会にて作成し、管理は母校に委ねる。  
事務局はサブ幹事代表自宅とする。

平成27年度ゴルフ同好会 梅本一夫（37期）

ゴルフ幹事

岡本博之（39期） 津畑昭浩（56期）

ゴルフ事務局

荒川 健一 (51期)